

日立市女性センター指定管理者（日立市らぼーる協会）



日立市男女共同参画
社会シンボルマーク

らぼーるひたち

第134号

発行

2014年3月

らぼーる協会は茨城県の「ハーモニー功労賞」を受賞しました



DVを考えるシンポジウム

「女性と人権～かけがえのない生命を守る～」

ハーモニー功労賞とは・・・

茨城県では、男女共同参画についての理解と関心を深めていただくため、毎年11月を「男女共同参画推進月間」と定めており、これに合わせて、男女共同参画の推進に功績のあった個人・団体・事業所の方々に「ハーモニー功労賞」を贈呈しております。

平成25年度のハーモニー功労賞は、「個人の部」2名、「団体の部」2団体、「事業所の部」2事業所の計6名が選ばれ、平成25年11月28日（木）に開催された「平成25年度ワーク・ライフ・バランスシンポジウム」の席上で、山口副知事から表彰状が授与されました。

■日立市らぼーる協会（日立市） 女性を対象とした就労支援事業や市民向けの啓発事業に取り組むほか、ドメスティック・バイオレンスに関するシンポジウムや相談員研修の開催、「DV被害者支援基金」の設置など、DV被害者支援事業に取り組んでおり、女性の地位向上や女性問題の解決に貢献している。

男女が共に生き生きと暮らせる社会に

このたび私どもらぼーる協会は、茨城県より平成 25 年度「ハーモニー功労賞」団体の部として表彰を受けました。「ハーモニー功労賞」授与は平成 7 年から続くものです。

当協会は、日立市の“男女共同参画社会の早期実現”の拠点施設として平成 10 年に発足し、さらに平成 18 年からは日立市女性センター及び鮎川体育館管理運営の指定管理者として現在に至っております。

私たちは、男女共同参画社会実現には避けて通れない“女性の弱者支援”、特にドメスティック・バイオレンス被害者への支援、さらにあらゆる意味での“自立（心、生活力、経済力）”を常に念頭に置き、「女性生活相談」や男女を対象とした就業のための事業などを実施してまいりました。

これからも「やさしさは人と人をつなぐ」をキャッチフレーズに、「男女が共に輝く社会」「男女格差のない社会」をめざし多角的な事業に取り組んでまいります。皆さまからの更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。

協会 mini タイムトラベル

H10 らぼーる協会発足

- ・「日立市婦人の家協力会」から「日立市らぼーる協会へ」



緊急雇用対策事業パソコン講座

仲間作りを目的に「はつらつネット 21」を開講



H13 働く男女のための講座が充実

H11

- ・DV への取り組みスタート
- ・就業支援講座も増加



DV を考えるパート 1

H12 新規事業に取り組む

- ・国の「緊急雇用対策事業」実施
- ・「アサーショントレーニング」「社会問題に取り組む講座」「暮らしに役立つ講座」



子育てフォーラム



紙芝居に夢中！「3,4 歳児の親子教室」
日紙に掲載された DV への取り組み



H14 他団体との連携事業を実施

- ・「DV を考えるパート 4」開催
- 共催：(財) 女性のためのアジア平和国民基金
- 後援：内閣府・外務省・茨城県

H15 男性受講者増加

- ・訪問介護員（ヘルパー）養成研修 2 級講座が人気。

H16 若年層に広がる

- ・「DV被害者支援チャリティーコンサート Part1」スタート。200 人越えのライブ開催でおおいに盛り上がり、パート 4 まで継続。
- ・介護 2 級講座は受講希望者が大幅増。20～30 代が主流となる

H17

- ・韓国語や英語などの語学や日本文化など、幅広い講座を実施。

H18 第 1 回 指定管理者

- ・「女性生活相談」スタート
- ・「DV被害者支援基金」設立



Part3 《Shugar Craft》



Part 1・2 《eco》

「DV 被害者支援
チャリティーコンサート」

《アンネのバラ》
植樹



H20 協会発足 10 周年

- ・パソコン、TOEIC、介護員養成講座など、自立に向けた講座を充実させる。

Part 4
《ソフトケース》



H19 女性も男性も共に

- ・訪問介護員（ヘルパー）養成研修 2 級講座を初め、就業支援講座には男性受講者も増加。



訪問介護員養成 2 級講座

H21 日立市制 70 周年

- ・「MOS 検定受験講座」始まる

H22 全国的なネットワークへ

- ・「経済的に困難な状況にある女性のためのパソコン講座」を 2 年間継続実施 《パソコン実技及び就労応援フェア》
- 助成先：NPO 法人 全国女性会館協議会
- 助成企業：マイクロソフト社

H23 第 2 回 指定管理者 東日本大震災発生

- ・3 月に発生した大震災により女性センター・鮎川体育館も被害を受け、一時休館となる。
- ・「DV 対策補助 4 事業」実施
- ・3 年間の講座託児無料制度開始



DV 対策補助事業
「女性と人権」基調講演

H24 男性利用者が 3 割に

- 就業支援講座は、30～40 代が主流に
- ・「ビジネス能力検定」「SNS 講座」等

女性センター災害復旧工事 H23.11～H24.3 月
鮎川体育館耐震補強工事 H24.8～H25.2 月末



好評を得た
託児無料の試み

「パパが作る
家族記念日の料理」



H25 DV 被害者支援 15 年目に

- ・自立、就業に向けての講座多数実施
- 「福祉住環境コーディネーター」
- 「ビジネス能力検定」「MOS 検定」
- 「TOEIC」等



たくさんの学生サポーターの応援で「SNS 講座」を実施



友の会グループ紹介④

さらに前へ



女性センター友の会には現在 68 の多彩なグループが登録。仲間同士の交流はもとよりそれぞれに上達をめざし熱心な活動をしています。今回は、その中でも外部への発表に挑戦している方たちをご紹介します。友の会情報はホームページにも掲載しています。入会などお気軽にお問合せください。

会員数/活動曜日

ミロの会 (絵画)

8名/第1・2・3木曜

テーマは多彩。季節の花々や静物、時には桜や紅葉を求めて写生や写真撮影に出かけ、油絵やデザインを楽しく描いています。

メンバーは、日立市展に出品していますが、将来は他の展示会にも出品したいと夢がふくらみます。

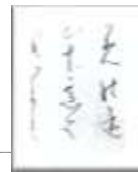


いずみ会 (書道)

7名/第2・4金曜

いずみ会は、かな書道を中心に日常に役立つ実用書や漢字なども練習しています。また、市外の公募展に出品しています。初心者大歓迎です！ぜひ見学

において
ください。



バードカービング (野鳥木彫り)

8名/第2・4火曜

上野美術館で行われる全日本バードカービングコンクールに上位入賞。他のメンバーも、県内各地の展覧会に出品しています。女性2名・男性6名の笑いの絶えないメンバーです。



渡部正敏さん作品



菅原彦四郎さん作品

女性生活相談のご案内

日常生活の中で生じるさまざまな家族の問題や近隣とのトラブル、悩み事や困っていることなどがある方はご相談ください。女性相談員が対応します。まずはお電話を。

時間：月曜日～金曜日 第2・4土曜日
10時～12時・13時～16時

内容：結婚、離婚、隣人関係、夫婦の問題、D・V問題 他

電話：35-2215 (面談もできます)

ご利用ください！

らぼーるミニギャラリー

女性センター1階にあるミニギャラリー。個展やグループ展にどうぞ。無料です。



入口の様子



ミロの会の展示

●発行/日立市らぼーる協会 (日立市女性センター内)

〒316-0036 日立市鮎川町1-1-10 Tel 36-0554・Fax 38-2460
ホームページ <http://www.rapporthitachi.jp/> ツイッター @rapport_hitachi